

ニュースレター



西浦和駅東西地区のまちづくり協議会は平成28年3月に、地元の課題をいかに解決すべきかを検討して行くために自治会、商店会、NPO、有志、地元議員などが立ち上げた検討会が中心となり協議会を設立しました。

第2回

視察研修で長野県小布施町に行ってきました

●小布施町のオープンガーデン成功例について学ぶ

講師：まちづくり専門家 北嶋 好之



まちづくり専門家の説明



One Point

小布施町はオープンガーデンというお花を使ったまちづくりに成功している。市民参加の130以上あるオープンガーデンは市民が創る観光都市の資源となっている。もとも住民の交流を図る為に始めた。年間観光客約112万人、観光による経済効果は105億円（町内での直接消費は68億円ある。）この小布施町で消費するものは飲食と特産品の買い物が主で、滞在時間は約2時間位にとどまっている。



One Point

小布施町のオープンガーデンを案内していただいた観光協会のガイドさんによると、この観光資源は、当初、小学校や自治会、有志などが中心で立ち上げており、行政は最初から参画して来なかったようです。この事業手法によるまちづくりはすぐにも西浦和駅周辺のまちづくりにも活用が可能である。



●小布施町周辺の散策風景（オープンガーデン・水と花と緑の風景のあるまち）

協力：小布施観光協会

現在、協議会では…

- 夢あふれる街「西浦和」のまちづくり憲章草案の冊子配布を予定しています。
- さいたま市と協働でワークショップを行っており、西浦和駅周辺のまちづくりビジョン市民案（仮称）をまとめています。
- まちの活力維持向上委員会では、来年に向けて田島全体で取り組めるようなイベント（田島ハロウィンフェスなどの）企画を募集しております。

（イベントを一緒にやってくれる会員も多数募集しております。協議会の個人年会費は一口2000円からです）